

ホワン・ヨンピン (黄永砵)

Huang Yong Ping

1954- 中国

アーティスト。天安門事件を機に、中国からパリに移住。昆虫、洗濯機、飛行機などあらゆるものを素材として作品に用いている。常に緊張感と危険を表した作品を制作。

1965 - China

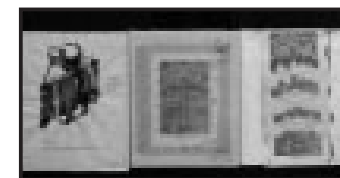
Artist. He gained attention in the 1990s as he developed guerrilla performances. His works depicting himself being resolved to a solid object such as the "12m square" which he applied oil all over his body inside a restroom and sat for an hour motionlessly, sharply questioned the situation individuals were placed at in China at that time.

ホワン・ヨンピン (黄永砵)

避難はしご コラージュ I

1992年

ミクストメディア



Huang Yong Ping

Emergency Ladder-collage I

1992

Mixed media

<レジスタンス展 1992年8月21日～12月13日より> 「避難はしご」は全長32メートル、本物の鋼（はがね）製の包丁によってつくられたはしご。ワタリウム建物の両脇の避難スペースに設置する構想だったが、実際は館内に展示された。

苦悩を乗り越えて、天を目指す人間の姿をあらわし、ワタリウム美術館がそのように天に向かうための場となることを願ってつくられた作品。

ホワン・ヨンピン (黄永砅)

水瓶 コラージュ

1992年

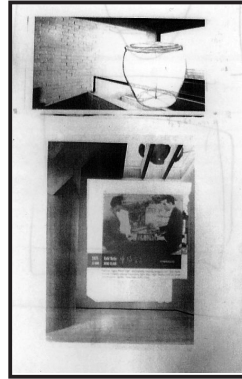
ミクストメディア

Huang Yong Ping

Water jar-collage

1992

Mixed media



<レジスタンス展 1992年8月21日～12月13日
より> すり切れいっばいまで水が入った水瓶が
二本の梁の上に置かれている。ギリギリのところ
でバランスがとられ、緊張感に満ちている。
当時の中国を表したものだろうか。